

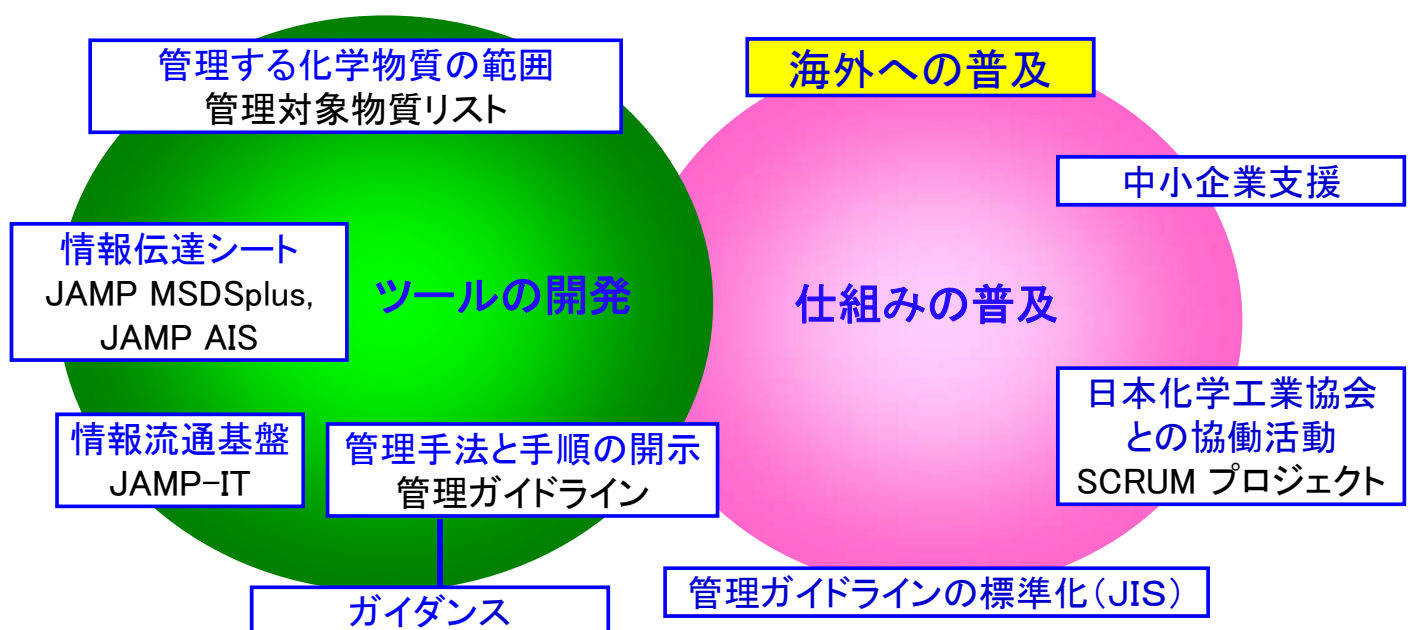
JAMPの国際化

2012年5月30日

JAMP 国際化企画実行委員会

1

JAMPの活動概要



2

活動内容

- 国や地域ごとの普及方針・普及施策の策定
- 海外普及機会の探索・検討
- 国際会議や業界団体主催会議での発表・講演
- 関係機関との対話
- JAMP英語技術文書のブラッシュアップ 等

活動内容

<会員アンケート結果に基づく2011年度の活動と結果>

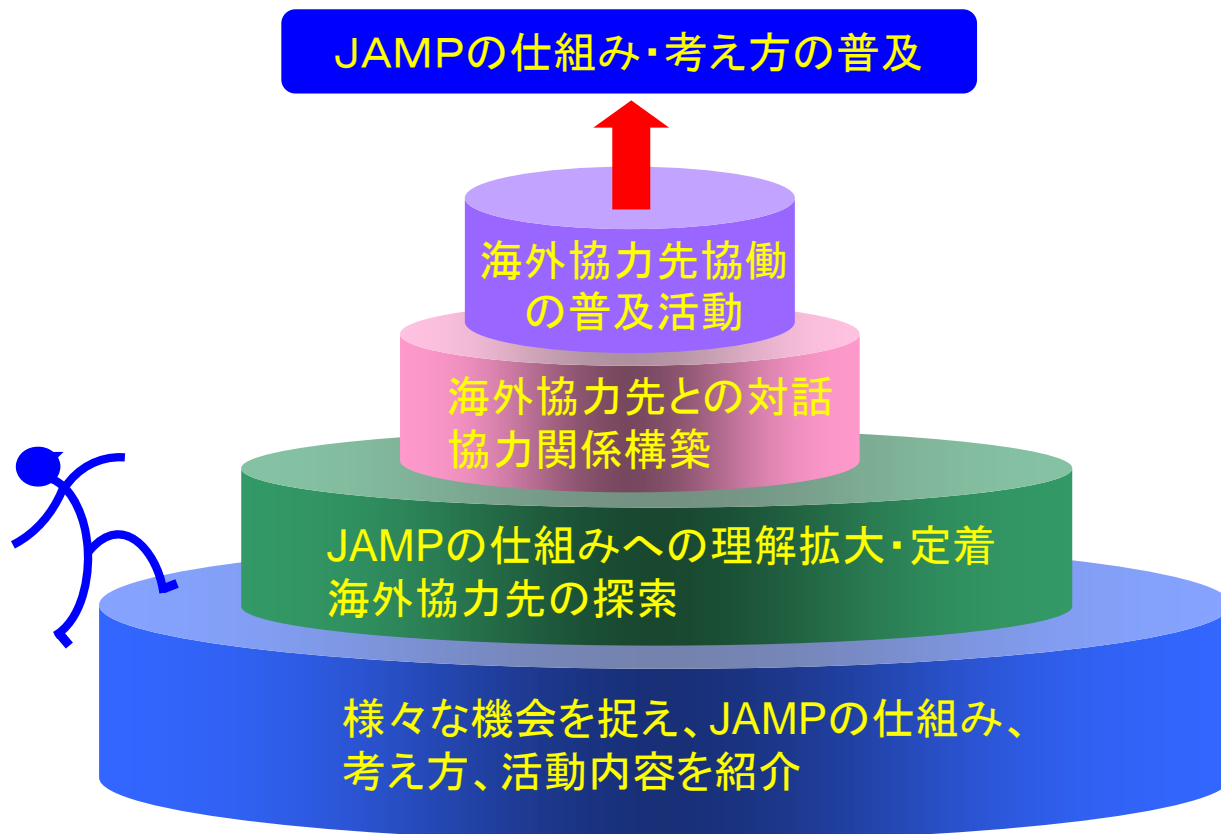
- JAMPの仕組みや考え方の海外での普及を進めるため、海外向けの講演、説明会、業界団体訪問等の普及活動を前年度より活発化。

2010年度 13機会 ⇒ 2011年度 18機会

- 従来の普及重点地域 タイ、マレーシアに加え、東アジア(中国、韓国、台湾)を新たな重点地域とする。

韓国: 関係機関への訪問や対話を通じて、普及のあり方を検討

台湾: セミナーでの講演、関係機関との相互協力の覚書締結
サプライチェーン関係者との対話



既存の情報伝達の仕組みが定着している地域

情報伝達の仕組みが定着していない地域

既存の仕組みとJAMPの仕組みの互換性の検討や働きかけ

JAMPツール使用を含めた製品含有化学物質管理の提案

留意していること

- ・国・地域ごとの社会状況への配慮
- ・既存の仕組みへの敬意

サプライチェーン全体での**適正な製品含有化学物質管理**を
効率的かつ実効的に実現するには
調和がとれた/共通化されたツールが必要



- 管理する物質のリスト
- 最小限必要な情報とその伝達書式
- 製品含有化学物質管理のガイドライン
- CBIが担保された双方向の情報伝達が可能な情報基盤

JAMPの仕組みは、製品含有化学物質管理に関する1つの解。

同時にサプライチェーンの現状、課題も共有化

7

国際会議での活動紹介

◆ アジア太平洋経済協力(APEC)化学対話

発表タイトル(一部)

- Chemical Management for Articles
Update of JAMP's activities aiming at good practices of chemical management across the industries

◆ 業界団体/関係機関主催の会議

発表タイトル(一部)

- JAMP(Joint Article Management Promotion- consortium)
a global chemical information exchange initiative
- Introduction on JAMP
~ Joint Article Management Promotion-consortium (JAMP)
- Dealing with REACH Supply Chain Communication, JAMP as example

8

相互協力に関する覚書締結

- 2009年 韓国 国家清浄生産支援センター(KNCPC)
- 2010年 タイ国 タイ国立金属・材料技術研究センター(MTEC)
マレーシア国 マレーシア化学工業協議会(CICM)
- 2012年 台湾 安全衛生技術中心(SAHTECH)

タイ、マレーシアでの人材育成プログラム

* 経済産業省 貿易投資円滑化支援事業のスキームに則った活動

JAMPの活動を通じて蓄積した製品含有化学物質管理の知識やノウハウを提供

実証事業

ワークショップ、セミナー
トレーニングコース

専門受入育成研修

専門家派遣

フォーラム、セミナー
トレーニングコース

参加者延べ
2000名以上

2008年度

2009年度

2010年度

2011年度

2012年度



ご清聴ありがとうございました

アーティクルマネジメント推進協議会 (JAMP) 事務局
社団法人産業環境管理協会 化学物質管理情報センター内

jamp@jemai.or.jp